パルシステム生産者・消費者協議会

2017年度若手リーダー研修 単発企画

株式会社ジーピーエス研修 報告

生消協事務局

- ・2017年7月13日 (木) ~14日 (金) に株式会社ジーピーエス (埼玉県) にて若手リーダー研修 単発 企画を行いました。
- ・本研修は生消協の2016年度活動方針として年間3回連続企画として実施したものを2017年度は単発企画として改定したものです。
- ・9産地12名の生産者のほか、パルシステム山梨2名、株式会社ジーピーエス3名、生消協(幹事)1名、事務局2名の合計20名が出席しました。
- ・1日目は株式会社ジーピーエスの農産物のカット、小分け、検品作業について説明を受け、パルシステム連合会のセットライン(荷受・搬出等を含む)視察を行いました。また株式会社ジーピーエスの若手職員を中心に作成されたビジョンについて説明を受けました。
- ・参加者からは「普段出荷しているジーピーエスの視察ができ、より身近に感じられるようになった。」、「ジーピーエスのビジョンの話を聞く中で、産地として連携できる可能性に気づいた。」、「『検品の厳しさ=商品のクオリティの高さ=組合員の満足度の高さ』を感じた。」といった意見が出されました。
- ・2日目はパルシステムグループの職員研修等で講師を担当している㈱コモテック人材開発研究所 代表取締役 井上淳信氏より「生協をめぐる情勢とパルシステムの事業展開」と題した講義、一般社団法人くらしサポート・ ウィズ 事務局 志波早苗氏より「社会情勢について」と題した講義を受け、参加者で意見交換を行いました。
- ・2日間を通しての成果として「産地間の連携の可能性の模索(若手の協力体制の強化)」、「将来を見据えた生協との連携強化」、「他産地と意見交換することで見えてきた自産地の強み」などが参加者から出されました。
- ・リーダー研修・単発企画は、第2回を8月3日~4日に野菜くらぶ(群馬県)にて、第3回を10月19日~20日に無茶々園(愛媛県)にて予定しています。



・自己紹介・産地紹介の様子



・農産物の小分け作業視察



・産地から到着した商品の検品作業視察



・組合員宅向けボックスのセットライン視察



・井上氏による講演



・志波氏による講演



・ジーピーエス事務所業務の説明



•参加者集合写真

以上